



Zikomo kwambiri!



ジ コ モ

ク ワ ン ビ リ

Self-introduction



JICA 海外協力隊 2023 年度 I 次隊の村上 恵里佳（むらかみ えりか）です。私は 2023 年 7 月 19 日にザンビア国に障害児・者支援という職種で派遣されました。日本では埼玉県公立高校で英語教師をしています。ザンビアでは首都ルサカにある公立小学校に併設されている特別支援学校で先生として活動します。ここで見たこと、感じたこと、ザンビアの魅力や活動内容などを紹介していきたいと思っています。よろしくお願いします。

ザンビアってどんな国？

ザンビアはアフリカ南部に位置し、「コンゴ民主共和国」「タンザニア」「マラウイ」「モザンビーク」「ジンバブエ」「ナミビア」「アンゴラ」「ボツワナ」の 8 か国に囲まれた内陸国です。海がないところが埼玉県と同じで親近感がわきました。アフリカというと暑いイメージがあるかもしれませんが、ザンビア（首都ルサカ）は標高が約 1,200m と高く、

日中は 22℃、朝晩は 10℃と寒暖差が大きいです。8 月の今は日本のほうが暑いですね！面積は 752,614km² で日本の約 2 倍、人口は 1,840 万人（2020 年世銀）で日本の約 7 分の 1 です。主要産業は鉱業で、銅やコバルトが盛んです。日本の 10 円玉はザンビアの銅で作られているんですよ！

タイトルの "Zikomo kwambiri." とは現地語の一つであるニャンジャ語で "Thank you very much" です。ニャンジャ語って響きがかわいいですよ！ザンビアには 73 以上の部族がいると言われており、それぞれの民族語があります。主要言語はトンガ語、ベンバ語、ニャンジャ語などで、首都ルサカでは主にニャンジャ語が話されています。とはいえ公用語は英語なので、基本的には英語が通じます。またザンビア人同士でも、違う言語を話す人同士では英語で話します。「トンガ語、ニャンジャ語、英語が話せませす！」というザンビア人は珍しくありません。

ザンビア人は明るい!! サッカー大好き!!

私がこれまでに感じたザンビアの魅力はやっぱり人！ザンビアの人達はフレンドリーです。街を歩いていて、一言も声をかけられなかった日はありません！ニャンジャ語で "Mulibwanji?"（ムリ ブワンジ こんにちは、元気？）とあいさつをすると、さらに表情が明るくなってニャンジャ語を教えてくださいます。最近、私が日本人だとわかると、ファイブゼロと言われるのですが、それはなぜでしょう？答えは女子サッカーワールドカップで日本がザンビアと対戦し 5-0 で勝利したからです。ザンビア人、サッカー大好きなのですが、そんなに根に持たなくても…（笑）



シマ作りを体験！力不足で上手くできず、手伝ってくれました。

